



UVX80

サウンドバンク マニュアル

Software Version 1.0
JP 170701

ソフトウェア使用許諾 (EULA)

以下の規約を理解、承諾するまで、本製品の使用はお控えください。
本製品をお客様あるいはお客様が許可した方が使用することは、本規約に同意したことになります。

本エンドユーザーライセンス規約(以下"EULA"または"本規約"といいます)は、お客様と UVI(所在地:159 rue Amelot, 75011 Paris - France)の間で交されるUVIの作成したソフトウェア、書類およびその他のマテリアルの使用に関するライセンス規約になります。

本規約に同意しない場合は、直ちにUVI製品(以下"本製品"と呼ぶ場合もあります)の登録、インストールもしくは利用を中止してください。

UVI製品の使用、あるいは第三者に使用許諾をした場合、本規約に同意するものとします。

A- ライセンス許諾

- UVIは以下の利用規約に基づき、お客様に本製品の非独占オーソライズドコピー使用権を許諾します。
- UVI製品のライセンスはシングルユーザーライセンスです。お客様の所有するコンピュータまたはiLokドングルに最大3台まで認証して使用することが可能です。
- ソフトウェアライセンスでは、第三者への賃貸または貸与する権利はありません。これらの行為は禁じられています。
- 本規約は、別項で記載する規定に該当しない限り、ソフトウェアライセンスを第三者に移譲、再販することが可能です。その際、iLokアカウントから"Transfer License"の手続き申請を行い、iLokライセンス管理をするPace社にライセンス移行手数料(ライセンスごとに25米ドル、最大50米ドル)を支払います。その後、同社からの依頼を受けてUVIの承認と譲渡先へのシリアル移行を取り仕切ります。移譲後、元のライセンス登録は削除されます。iLokへの申請手続き、連絡は英語でおこないます。
- バンドルで入手した個々の製品、あるいは他の製品へのアップグレードやクロスグレードに使用した製品の再販およびライセンス移譲の認可はありません。
- 購入された製品に含まれているサウンドやサンプルは、追加ライセンス料の支払いやUVIへのソースアトリビュションを提供することなく、商用の制作、録音物に使用できます。
- 本規約は、再販もしくは配布利用の為に本製品を使用することを禁じます。その範囲は、他のディスクやデバイスに収録、再フォーマット、ミックス、混合、フィルター、再合成に及びます。サウンド、マルチサウンド、サンプル、マルチサンプル、ウェーブテーブルに組込むための編集行為、サンプラーやマイクロチップなどソフトウェア、ハードウェアを問わず、全てのサンプル再生装置のためのプログラムやパッチ編集も禁止事項に含まれます。本製品を他者が利用するサンプリングまたはサンプル再生デバイスの為の販売、あるいは配布することは出来ません。
- ライセンス違反が認められた時点で、本契約は終了します。その場合、コピーを含め、全てのUVIソフトウェアとドキュメントを速やかにUVIに返還しなければなりません。
- UVIの保有する全ての権利は、本書で明示していません。

B- ライセンス認証

- UVI製品の使用にあたり、シリアル番号の登録(uvi.net/register)とデバイスのライセンス認証が必要です。UVIは、製品のライセンス認証にPace AP社のiLokシステムを採用しています。認証にiLokアカウントの取得とiLok License Manager(いずれも無料)も必要です。iLokアカウントは、シリアル番号登録時にUVIウェブサイトを通じて取得できます。iLok License ManagerはUVI WorkstationやFalconとともにインストールされます。UVI製品は、未登録、未認証の状態で使用することはできません。
- 製品シリアル番号の登録をする際、UVIデータベース上に登録されたお客様の姓名、メールアドレス、住所が必要です。未登録の場合、UVIアカウントを作成します。UVIは128ビット暗号化されたSSL接続の最新の通信保護規格を採用しています。お客様からの情報をウェブ経由で安全に当社サーバーに送ることが可能です。UVIの個人情報に関する扱いについてはこちらをご覧ください:<https://www.uvi.net/privacy-policy>
- UVI製品のライセンスは、最大で3つのiLokドングルもしくはコンピュータに認証して同時使用が可能です。ライセンス認証と解除は、専用ソフトウェアのiLok License Managerを通じて行います。

C- ソフトウェアの保護

お客様は、本製品にコピープロテクションが使用されていること、本製品を利用するにあたってコピープロテクションに関する操作を行うことに同意するものとします。お客様は、UVI によって実装されたコピープロテクション技術の回避、改造あるいは変更を加えないことにも同意するものとします。

D- 所有権

本製品の所有権、封入されているデジタル記録された音の権利は、(いかなるコピーも) UVIによって保持されます。本製品のコピーは、本規約に基づいてお客様に提供されます。本製品のライセンス(ソフトウェアを利用する権利)のみがお客様によって購入されたものです。

E- 契約期限

この合意による契約期限は、本製品のパッケージの開封あるいは使用を開始し、終了するまで有効です。お客様がこの期限条件内に何かを破棄した場合、この契約は終了します。終了に際して、UVI に本製品のコピーおよび関連書類をすべて破壊し返却することで、契約の終了に同意するものとします。

F- 規制

本契約に基づく許可される場合を除き、本製品および関連書類の販売、リース、賃貸、ライセンス許可、配布、転送、複製、再プロデュース、公開、改造もしくはタイムシェアは禁じられています。

G- NFR(転売不可)シリアルと無料製品

シリアル番号に"NFR"の記載があるUVI製品のライセンス(以下"NFR"といいます)は、デモ、テストあるいは評価利用のために用意されています。NFRは商用利用不可で、転売、移譲をすることはできません。NFRにはアップグレード、クロスグレードなどの特別セールオフアーから除外されます。同様に関連したバウチャー(割引券)の発行を受け取ることもできません。さらにNFRの所有者は、商用バージョンの製品に同梱されているバウチャーを受け取る権利もありません。

無料製品はUVI、あるいはUVIと提携する第三者がプロモーション目的など、製品バンドル等の方法によって無料配布された製品(ライセンス)を指します。無料製品は商用バージョンと同様、商用利用可能ですが、NFRライセンスと同様、転売、移譲をすることはできません。また、認証デバイスの破損等に関するライセンス復帰の対象外にもなります。"NFR"と記載された無料製品のライセンス規約は、無料製品の規約が優先されます。

H- サポート責務の免除

UVIは可能な限り、製品使用のための技術的な問題解決に努めます。ただし、UVIは追加情報、ソフトウェア、技術情報、ノウハウ、サポートを提供したり、利用できるようにする義務を負いません。

I- 仕様とシステム条件

本製品の技術仕様は、推定あるいは近似値で記載している場合があります。環境が千差万別であるため、これらの値は目安であり、互換性や動作を保証するものではありません。UVIは動作に必要な条件をすべてウェブサイト記載しています。エンドユーザーは、製品の購入前にエンドユーザーのデバイスがUVI製品のシステム条件を満たしていること、および該当製品がエンドユーザーの要件を満たしているを確認する責任を負います。

本規約はフランス共和国の法律に基づいて制定されています。解釈をするにあたって、英語版のEULAを使用します。

©2017 UVI. All rights reserved.

全ての登録商標はその権利帰属者の所有物です。

目次

イントロダクション	4
操作画面	
メインとグローバル	5
エディット	6
モジュレーション	7
エフェクト	8
アルペジエーター	9
プリセットリスト	10
リンク	11
クレジットと謝辞	12

イントロダクション



UVX80

80年代の秘宝、素敵な国産アナログピースト

- ・ レアな国産8ボイスアナログシンセからインスパイア
- ・ 250超のカスタム音色はビンテージアナログの温かみがたっぷり
- ・ モダンコントロールによるさらなるサウンドクリエーション

インスピレーション

UVX80は一時期サンブラーやレコーダーのリーディングカンパニーとして一世を風靡した国産メーカーがリリースしたアナログシンセをベースにしています。1984年にリリースされたこの8ボイスDCO、61鍵のポリフォニックシンセサイザーは、このメーカーが最初に手がけた楽器でもあります。このモデルが挑戦的なものであったのは、そのゴージャスで近未来なルックスに現れていました。美しいFL管で全パラメーターを表示し、傾斜したリアパネルはセンセーショナルでした。技術面では同時期に登場した同じDCOを採用したJX-3Pと比較すると、その構造はより贅沢なものでありました。ボイス数が2つ多く、サブオシレーターとリアルパルスワイズモジュレーション(PWM)を装備します。技術面そして音質面で大幅に優れているにもかかわらず、その運命は残酷なものでした。レアな理由、それは商業的に成功を収めることができなかったことに他なりません。しかしその魅力は現在でも十分に通用します。これがUVX80プロジェクトのきっかけです。このモデルは3Pと違い、エディットは困難ではありません。Juno-106のようにパラメーターがフロントパネルからアクセスできるからです。そのデジタルシンセにしか見えないルックスから想像できない温かみとパンチがあります。このシンセは間違いなくアナログピーストであり、秘宝です。

オリジナルマシンは、限られた生産台数により、近年ではほとんど目にすることはありません。特に状態が良いものとなると大変難しいです。UVIはプロジェクトをスタートできるに値する個体を探し続けてきました。そして、それを日本オフィス経由でようやく入手に成功しました。ファクトリースベックに調整の後、パリ本社のサウンドデザインセクションに持ち込まれました。いつものように実機の魅力を最大限に引き出すサウンドプログラミングをし、その特徴を活かすクラシックからモダンサウンドを幅広く用意しました。レコーディングに関してもUVIのルーティン、高品位プロセッサとコンバーターを使用し、実際のレコーディング変わらない手法でその質感を捉えています。こうして完成したライブラリーは、UVIエンジンに最適化され、ソフトウェアならではのモダン装備とパラメーターを駆使して仕上げられました。この強力な80年代ビンテージシンセがいま、様々な利便性と柔軟さを持ったモダンスタジオインストゥルメントとして、新しい一歩を歩み始めます。

インストゥルメント

UVX80は、実機のシンセの魅力と質感を様々な現代風味の機能、装備、音色とともにお届けします。その特徴的な音色とサウンドデザイン手法を活かした温かみのあるベース、鋭いリード、テクスチャー感たっぷりのアトモスフェリックサウンド、広がりのあるサウンドエフェクト、キレのあるベル、特徴的なストリングスなど、多数のプリセットを用意しました。すべてのサウンドは種類別にまとめられ、すぐに目的の音色にアクセスできます。そして、オリジナルサウンドのためにエディットやレイヤー、基礎的なものから現代的なもので、多数のパラメーターを駆使して好みに上げることが可能です。

UVX80の操作画面は、実機を彷彿させるデザインになっています。実機同様、明快かつ扱いやすい設計になっています。2オシレーターのデュアルレイヤー構造では、オシレーター1に28、オシレーター2に111のサウンド波形プリセットが与えられています。そして、それぞれのレイヤーにマルチモードフィルター、ADSR、ピッチ、ポルタメント、ステレオ処理、アルペジエーターとモジュレーションホイールアサインが用意されています。さらに柔軟なLFOと16ステップのモジュレーターが、ダイナミックで複雑なサウンド変化を素早く操作します。最後におなじみの高品位のスタジオエフェクト：ドライブ、コーラス、フェイザー、ディレイとリバーブで音色を彩ります。

UVX80は多彩で、ワクワクする80'sアナログサウンドが詰まった音源です。国産電子楽器を牽引してきたブランドによる意欲的なモンスターシンセの魅力がここに。

Akai, AX80, Roland, JX-3PとJuno-106は商標で、その権利帰属者の所有物です。UVIはここに記載されているモデルの権利帰属者および団体とは連携、関連、エンドース、スポンサーなどの契約関係はございません。

最低システム条件：

- ・ UVI Workstation 2.6.11以降またはFalcon 1.3以降
- ・ 2.04 GB以上の空きディスク容量

インストールとオーソライズに関する詳しい情報は[サウンドバンク インストゥルメントガイド](#)をご覧ください。

操作画面 - メインとグローバル(MAIN)



UVX80は2つのオシレーターレイヤー:OSC 1と2で構成されています。OSC 1は28プリセット波形、OSC 2はOSC 1のプリセット波形を含む合計111のプリセット波形が用意されています。それぞれのオシレーターに専用のボリューム、パン、フィルターとエンベロープ、アルペジエーター(別ページ:ARPEGGIATORS)が用意されています。そして別ページでアクセスできるエディット(EDIT)とエフェクト(EFFECTS)は2つのオシレーターの信号ミックスを扱い、モジュレーション(MODULATION)はOSC 1と2、あるいはその両方をパラメーターごとにターゲットアサインが可能です。

1 ▶ 画面(ページ)切替

- » MAIN/EDIT/MOD/EFFECTS/ARP
これらのスイッチをマウスクリックすることで、操作画面の切替をします。

2 ▶ グローバルボリューム(VOL)

音源全体の音量を設定します。

3 ▶ プリセット

プリセットの選択と表示をします。クリックするとリストが表示されます。◀と▶の2つのボタンはプリセットの切替に使用します。

4 ▶ オシレーター(OSC)

- » オン・オフスイッチ(OSC POWER)
オシレーター1と2のオン・オフをします。
- » OSC-1 オシレーター波形(1-28)
プリセット波形(主音色)の選択をします。
- » OSC-2 プリセット波形
オシレーター2のプリセット波形選択をします。オシレーター1と同じ28波形を含む、合計69のプリセット波形が用意されています。
- » ボリュームとパン(VOLUME、PAN)
選択レイヤーのオシレーター音量とパンの調節をします。

5 ▶ レイヤー切替(EDIT LAYER)

エディット対象のオシレーター選択に使用します。

6 ▶ アンプエンベロープ (AMPLITUDE)

- » アンプエンベロープ(ADSR)
選択したオシレーターのアンプリチュードエンベロープ:アタック、ディケイ、サステイン、リリースを調節します。
- » ベロシティ(VEL)スイッチ
ノートベロシティをオン・オフします。オフにした場合、ベロシティは最大に固定されます。
- » ベロシティ > アタック(VEL > ATK)
ノートベロシティがアタックに作用し、ダイナミックな発音タイミング効果を生み出します。

7 ▶ フィルター(FILTER)

- » フィルターモード(OFF/LP/BP/HP)
フィルターの種類、またはオフの設定をします。
 - ・オフ
 - ・ローパス(LP)
 - ・バンドパス(BP)
 - ・ハイパス(HP)
- » カットオフ(CUTOFF)
カットオフ周波数を調節します。
- » レゾナンス(RESONANCE)
レゾナンス量をコントロールします。
- » ベロシティ(VELOCITY)
ベロシティ感度を調節します。
- » デプス(DEPTH)
フィルターエンベロープの深さを調節します。
- » フィルターエンベロープ(ADSR)
選択したオシレーターのフィルターエンベロープ:アタック、ディケイ、サステイン、リリースを調節します。

操作画面 - エディット (EDIT)



1 ▶ レイヤー切替 (EDIT LAYER)

エディット対象のオシレーター選択に使用します。

2 ▶ ピッチ (PITCH)

- » **オクターブ (OCT)**
オシレーターピッチのオクターブを調節します。
- » **セミトーン (SEMI)**
オシレーターピッチを半音単位で調節します。

3 ▶ ポルタメント (PORTAMENTO)

- » **モード (MODE) スイッチ**
発音モードをモノ (MONO) またはポリフォニック (POLY) に設定します。
- » **デプス (DEPTH)**
ポルタメント効果の深さを設定します。
- » **タイム (TIME)**
ポルタメント (グライド) タイムの調節をします。

4 ▶ モジュレーションホイール (MODWHEEL)

- » **オン・オフ (ON) ボタン**
ビブラート (VIBRATO)、トレモロ (TREMOLLO)、フィルター (FILTER) をモジュレーションホイールで操作可能かどうかを設定します。
- » **モジュレーション量 (RATE/DEPTH)**
ビブラート、トレモロのスピード、フィルターモジュレーションの深さを調節します。

5 ▶ ステレオ (STEREO)

- » **モード (MODE) スイッチ**
ステレオモードを設定します。
・OFF (オフ)
・ALT (オルタネイトパン)
・UNISON (ユニゾン)
- » **スプレッド (SPREAD)**
ステレオ効果の広がりを調節します。
- » **ディチューン (DETUNE)**
ユニゾンモード時のレイヤーの微妙な音程効果を調節します。
- » **カラー (COLOR)**
隣接サンプルをベースにした音色シフトをおこないます。

操作画面 - モジュレーション (MODULATION)



1 ▶ ステップモジュレーター

- » **ステップエディター**
ステップシーケンサータイプのモジュレーション設定です。バーの高さがモジュレーションの深さをあらわします。マウスドラッグによるフリーハンドでステップ変化を描くことも可能です。
- » **ステップ数 (STEPS)**
モジュレーションシーケンスのステップ数 (1-16) を設定します。
- » **ステップ分解能 (SPEED)**
モジュレーションシーケンスのステップ分解能 (長さ: 1/32 ~ 1/1) を設定します。
- » **ディレイ (DELAY)**
最初のステップの開始タイミングを設定します。
- » **ライズ (RISE)**
ステップ間におけるモジュレーション変化がスムーズなるタイミング調節をします。
- » **アベレージ (AVRG)**
ステップ間の変化をスムーズにするための補完値を設定します。カスタムLFOの作成に使用できません。
- » **モジュレーションルーティング (VOLUME/FILTER)**
ステップモジュレーションの対象パラメーター: ボリューム、フィルターの深さの設定とオシレーターを選択をします。

2 ▶ LFO

- » **シンク (SYNC) スイッチ**
LFOのホスト (DAW) テンポ同期のオン・オフを設定します。
- » **LFO波形 (SHAPE)**
LFO波形の選択をおこないます。
・サイン波
・三角波
・矩形波
・サンプル&ホールド波形 (S+H)
- » **スピード (SPEED)**
LFOの速度を調節します。
- » **モード (MODE)**
LFOの動作モードを設定します。
・リトリガー (Retrig)
・リトリガーオフ (No Retrig)
・レガート (Legato)
- » **モジュレーションルーティング (VOLUME/FILTER/PITCH)**
LFOモジュレーション対象: ボリューム、フィルター、ピッチの深さの設定とオシレーターを選択をします。

3 ▶ モジュレーションターゲット

モジュレーションパラメーターの対象オシレーター (OSC1か2、またはその両方) を選択します。

操作画面 - エフェクト (EFFECTS)



▶ ドライブ (DRIVE)

- » オンスイッチ
歪み効果のオン・オフをします。
- » アマウント (AMOUNT)
歪み量の調節をします。

▶ コーラス (CHORUS)

- » オンスイッチ
コーラスのオン・オフをします。
- » スピード (SPEED)
コーラスモジュレーションの速度を調節します。
- » デプス (DEPTH)
コーラス効果の深さを調節します。

▶ フェイザー (PHASER)

- » オンスイッチ
フェイザーのオン・オフをします。
- » スピード (SPEED)
フェイザー効果のLFO速度を調節します。
- » フィードバック (FEEDBACK)
フィードバック量を調節します。
- » デプス (DEPTH)
フェイザー効果の深さを調節します。

▶ デレイ (DELAY)

- » オンスイッチ
デレイユニットのオン・オフをします。
- » デレイタイム (SPEED)
デレイタイムを調節します。
- » フィードバック (FEEDBACK)
フィードバック量を調節します。
- » ローカット (LOCUT)
デレイ出力に装備されたローカットフィルターのカットオフ周波数を設定します。
- » ハイカット (HICUT)
デレイ出力に装備されたハイカットフィルターのカットオフ周波数を設定します。
- » ミックス (MIX)
デレイ効果と原音のバランスを調節します。

▶ リバース (REVERB)

- » オンスイッチ
リバースのオン・オフをします。
- » サイズ (SIZE)
ルームサイズを調節します。
- » ディケイ (DECAY)
リバース全体の減衰を調節します。
- » ローディケイ (LO X)
低音域の減衰をDECAYパラメーターに対する比率で調節します。
- » ハイディケイ (HI X)
高音域の減衰をDECAYパラメーターに対する比率で調節します。
- » ミックス (MIX)
リバース効果と原音のバランスを調節します。

操作画面 - アルペジエーター (ARPEGGIATORS)



1 ▶ オン・オフスイッチ

アルペジエーターのオン・オフをします。

2 ▶ アルペジオモード

アルペジエーターの動作モード: アップ (UP)、ダウン (DOWN)、アップダウン (UP/DOWN) を設定します。

3 ▶ ステップ数 (STEPS)

アルペジエーターのステップ数 (1~16) を設定します。

4 ▶ ステップ分解能 (SPEED)

ステップの分解能 (長さ: 1/32 ~ 1/1) を設定します。

5 ▶ オクターブレンジ (OCTAVE)

アルペジオ演奏のピッチ範囲をオクターブ単位で設定します。

6 ▶ ゲート (GATE)

ステップの長さを設定します。
最大値 = SPEED 設定 100% の長さになります。

7 ▶ ステップインジケーター

LED ライトが再生中のステップを示します。

8 ▶ ステップエディター

ノートベロシティをステップごとに調節します。
マウスドラッグによるフリーハンドでステップ変化を描くことも可能です。

9 ▶ タイスイッチ

前のステップとリンク (スラー) を設定します。

プリセットリスト

00-Init Mono
00-Init Stereo

Animated:

Bend Arper
Crest Factor
Driver
Escapade
Gum Bubbles
Horde Stack
Jupiter Moon
Kartpenter
Lunar Landing
Magic Chill
Malenarp
Mayhem of Mods
Melanchronic
No Justice No PAX
Oligo Element
Peloponnese
Polaroid
Quick Tangerine
Short Seq Arp 1
Short Seq Arp 2
Solid State
Speedy Arpzales
Street 5th
Think Tank
Trance Dirt
Unexpected
War of Fire
Welcome to Mars
Wheel Formation

Bass:

Analog Power
AX Seq Bass 1
AX Seq Bass 2
AX Seq Bass 3
Bass in a Box
Funky Wheel 1
Funky Wheel 2
House Garage
Mono Digital
Motor Bass
Obese B
One Finger Arp
OSC2 Arrows Bass
Poly P Bass
Reso Down
SaturAX
Spectral Split 1
Spectral Split 2
Wheel Morph

Bells:

Ambient Ring
Bell Island in Sea

Composite Bell
Dark Vabells
Dream Bell 1
Dream Bell 2
Hybridation
Irish Mood
Layer Bells
Lemonade
Lifebration
Magic Mallet
Mirabelles
Moving Bells
Padobella
PortamentAX
Resonant
Simple Analog Bell 1
Simple Analog Bell 2
Singing Birds
Tremblay In F
Very High
Vintage Synth Bells
X Bubells

Brass:

Brassarping
Creative Brass
Denstack Dome
Funky Brassyn
MajesticAX
OSC2 Arrows Brass 1
OSC2 Arrows Brass 2
Phase AX Brass
Portabrassoft
Power BrAX
Short Brass 1
Short Brass 2
Synth BrAX
Tangelis
Wave Brass

Internal Presets:

01 MG AX Bass
02 Electric Bass
03 Bad AX Bass
04 Organ Bellish
05 Digital Bells
06 Funky Brass
07 OB AX
08 AXcoustic Piano
09 AXpsichord
10 Little Solo
11 Solo Square
12 AXrmonica
13 Axmond Organ
14 Gospel Organ
15 Ominous Pad
16 Warm pAXd
17 Solid Poly

18 Synth Poly
19 FX Pad
20 Crazy LFO
21 Waveform Saw
22 Waveform Sub
23 Waveform Square
24 Waveform Pulse PW1
25 Waveform Pulse PW2
26 Waveform Pulse PW3
27 Waveform WaveMix PW0
28 Waveform WaveMix PW3

Keyboards:

1984 Point 5
AX Piano Toy
Cheezy APiano 1
Cheezy APiano 2
Composite Keys
Dyno My Sweep 1
Dyno My Sweep 2
Eighties Keys 1
Eighties Keys 2
Horn Keys
Horror Piano
Hybrid AXe
Jack Uarium
Keysweep Land
Pluck Piano
Soft A Close
Space Harpsy
Synth Clav AX 1
Synth Clav AX 2
That Digital One
Tines Analogic
Vintage Stackkeys

Leads:

Chico Real
Five Funk
Funky Bellead
Layer Lead 1
Layer Lead 2
Lead Fix AX
Mediavalead
Morphowheel
Mucho FX Solo
New Age Fusion
Peruvian Synth
Power Lead 1
Power Lead 2
Sim Usical
Solo Brassy 1
Solo Brassy 2
Sub Sync
Sync Turon
Thin Line
Ultra Slow Lead

Miscellaneous:

Analog Orchestra
Caroussharp
Cat Misen
Hybrid Orchestra
Inversion
ISOteric
Koto Club
La Cour du Roi
Little Harmonium
Marcatanalog
Pig in Da Space
Rumble Oboe
Sesame Space
Space Steel Drums
Violin Flavor

Organs:

B3 Full Mood
Frantic Church
Jazz Chill
Large Church
Reddish Organ

Pads:

Beaty AX Arp
Darkman
Expressive Mod
FantAXia
FX Pad AX 1
FX Pad AX 2
GalAXie
Glass Wheel
Hollow App
La Porte
Motion Slow
Pad Problem
Phase Maitre
Portatak
Sean Michael Jarre
Similotron
Slow Rising
Solo Mod Pad
Sparkling Water
Split Folio
Star Dancing
Two Parts
Ultra Wet
Voix Douces
XFX Drone
Zebra Trois

Polysynth:

Deepoly
Fantasian
Funky Poly
Gentle Brassy
Hard Pluck

Harpy Lauper
Make My Riff 1
Make My Riff 2
Mallet Flute
Mosquitoover
Neptunian
Over Bend
Poc Corn
Poly Gras
Poly Poly 1
Rainbow
Slow Poly
Soft Pluck
Square Stab
Stack Attack
Transgender
Trooper

Stepped:

Cloud Stepping
Drops on Wheel
Fifth Dark
Gate Down On it
Heat Beat Box
Last Step
No Stress
Noise Like
Running Spectre
Simple One
Simple Two
Solo To Step
Step Amoi
Staplina
Transportation

Sweeps:

AX Sweep 1
AX Sweep 2
Breath Corridor
Dark Sweep
Fall Down
LFO Filter In
Mix Sweep
Poet Last Sweep
Rising Strings
Wheel Sweep

リンク

UVI

- ホームページ uvi.net/ 
- サウンドバンクインストールガイド [installing_uvi_soundbanks_jp.pdf](#) 
- UVI Workstation ユーザマニュアル [UVIworkstation_UserManual_jp.pdf](#) 
- 登録済み製品の確認とダウンロード uvi.net/my-products 
- FAQ(良くあるご質問とその回答) uvi.net/faq 
- チュートリアルとデモビデオ youtube.com/ 
- サポート uvi.net/contact-support 

iLok

- ホームページ ilok.com/ 
- iLok License Manager ilok.com/ilm.html 
- FAQ(良くあるご質問とその回答) ilok.com/supportfaq 

*iLok.comのサービスは、全て英語のみです。

UVX80

クレジットと謝辞

UVI プロデュース

レコーディング / 編集 / サウンドデザイン

Floriane Palmkrantz

Marc Enciso

Damien Vallet

Kevin Guilhaumou

Alain J Etchart

ソフトウェアとスクリプト

Olivier Tristan

Remy Muller

GUI デザイン

Nathaniel Reeves

Anthony Hak

ドキュメント

Nathaniel Reeves

Kai Tomita

Garrett DeMartinis



UVI.NET